

日仏文化学院 パリ日本人学校



令和6年度学校だより 第14号 2025年(令和7年)2月3日 発行 パリ日本人学校 校長 伊藤 博

不審者対応避難訓練実施 ～在仏日本大使館から指導者来校～

1月17日(金)の昼休み、事前予告なしの不審者対応避難訓練を実施しました。教室や廊下、校庭や体育館で遊ぶ子供たちが放送を聞き、一番近い避難場所に逃げ込んでドアロックをして不審者の身柄確保の放送が入るまで、静かに待ちました。



当日は、在仏日本大使館で警備担当をされている、FAさんにご指導をいただきました。昨年度の指導では、不審者への対応には「かくれんぼ」のような動きが大切であることをご指導いただきました。今年はそれに加えて「忍者」のように音を立てずに避難する大切さを教えていただきました。また、終了後に先生方に学校全体として注意すべき内容について多くのご助言をいただきました。在外教育施設で最も大切な「子供たちの安心安全」のさらなる向上に向けて今後活かしていきます。

現地校交流会 本格的にスタート

《1月17日 小学部3・4年生 シャルル・ペギー小学校 来校》



約60名の児童が来校し、本校の3・4年生がおもてなしをしました。日本の魅力について3ヒントクイズの後、「書道」「折り紙」「学校探検と日本の昔の遊び」を体験。それぞれのコースで、3・4年生が「ミニ先生」となり、身振り手振りを交えて一生懸命に対応していました。相手校の校長先生からは、たいへん素晴らしい交流ができた感謝の言葉をいただきました。また、来校した児童もたいへん満足した様子が伝わってきました。

《1月22日 中学部1・2年生 サン・シャルル・ノートルダム中学校 訪問》



最初にナポレオン1世の皇妃ジョセフィーヌの居城マルメゾン城で英語によるガイドさんの解説を聞きながら見学しました。その後、サン・シャルル・ノートルダム中学校でテーブルマナー講座がありました。特に、ジョセフィーヌがどのようにお客様をもてなしたかを丁寧に解説していただきました。その後、スクールランチをいただき、食後は中庭で日仏大縄跳びを行いました。短い時間の中で中身の濃い交流が実施できました。

《1月31日 小学部1・2年生 ロザ・ボヌール校 来校》



ロザ・ボヌール校が来校し、2月2日の「シャンドルール」にちなんでグレープをいただきました。聖燭祭とも言い、イエス・キリストが生後40日目に聖母マリアとともに神殿を訪れた日を祝う行事です。このフランスの伝統文化体験後に、体育館で伝統的な日本の手遊びや大縄とびで触れ合いました。言葉による会話は難しくても、歌に合わせて遊ぶなど、体を動かすことでコミュニケーションが取れることが素晴らしいと感じました。

社会見学 ～パリ日ならではの充実した時間～

《1月14日 中学部1年生 JEOL》



JEOL PresidentのAB様、欧州支配人のKM様をはじめ多くのスタッフの皆様のご協力を得て、今年も見学ができました。会議室で会社の概要や電子顕微鏡・走査顕微鏡について説明をいただいた後、実際に顕微鏡を操作させていただきました。花粉や竹の繊維、星の砂などが拡大され、まるで芸術作品のように見えました。各自が最も気に入った写真を印刷していただきお土産に持ち帰りました。ノーベル賞受賞の研究者を支える高い技術力を体験し、貴重な時間を過ごすことができました。

《1月15日 小学部3年生 ロダン美術館》



日本でも人気のあるロダンの作品がたくさん展示されている美術館を訪れました。あいにくの小雨で屋外の作品鑑賞の時間が少なくなりましたが、館内ではUA事務長による解説を聞いた後、それぞれ気に入った作品のスケッチに取り組みました。その様子が真剣ですばらしいと、他のお客様からフランス語で褒められました。本校の中庭に歌碑がある歌人と謝野晶子も、明治の終わりに夫の与謝野鉄幹と一緒にこの場所でロダンと対面し、その感動を伝えています。ぜひ、季節の良い時期にご家族でもお出かけください。

《1月22日 小学部5年生 NHKヨーロッパ総局》



社会科の「情報化した社会と産業の発展」という単元の学習の一環として、毎年 NHK ヨーロッパ総局を見学させていただいています。今回もスタジオでのキャスター体験やカメラでの撮影体験、ディレクターの体験等、放送局ならではの体験をさせていただきました。事前に調べ学習をしていたことで、子供たちからは色々な質問が出され、一つ一つに丁寧にご回答いただきました。5年生にとって心に残る体験の機会を作ってくださった NHK ヨーロッパ総局長様をはじめスタッフの皆様には心から御礼を申し上げます。

《1月29日 小学部6年生 UNESCO 本部》



社会科の「世界の未来と日本の役割」という単元の学習として UNESCO 本部を見学しました。敷地内には加盟各国の国旗が掲げられ、日本の国旗もその中に見つけることができました。館内ではピカソやミロの作品や様々な芸術作品を見たり国際会議場を見学したりしました。また、パリ日のために用意していただいた会議室で UNESCO の活動について説明をいただき、多くの質問に丁寧に答えていただきました。ランチタイムは最上階の眺めの良いカフェテリアで食事ができ、お土産も購入できました。お忙しい中ご案内いただいたスタッフの皆様には心から御礼を申し上げます。

新入学児童体験入学 ～小1・小5が頼れるお兄さんお姉さんに!～



1月24日(金)4月から本校小学部に入学予定の子を対象とした体験入学が実施されました。本校では毎年この時に、小学部1年生が一つ上のお兄さんお姉さんとして楽器の演奏などを披露してきました。今回1年生は教室で返事の仕方や自己紹介の仕方の見本を見せました。他にもひらがなで名前を書くためのお手本を書いたり、「点つなぎ」のやりかたを教えたりしました。ぬり絵やアサガオの種も手製のバッグの中に入れてプレゼントしました。さすが1年間小学校で生活してきた1年生は立派なお兄さんお姉さん役を果たしていました。

後半は、最初に5年生のお兄さんお姉さんが校内探検のスタンプラリーに案内しました。しっかりと手をつないで案内する5年生が頼もしかったです。次に体育館でクイズなどをして楽しみました。人数も少なく準備の期間も短かった中、5年生は立派なおもてなしができました。「一期一会」という言葉がありますが、参加した新入学児童の心に確かなものが刻まれた時間となりました。

「パリ日フォーラム」終了 ～世界で活躍するグローバル人材の育成に向けた一歩に!～

2月1日実施 テーマ:はばたけパリ日っ子 ～フランスから広がる未来～

今年度は1年間の総合的な学習や教科での探究活動のまとめとして、これまでの学習の成果発表の場ととられました。インフルエンザ等による体調不良が多く見られる中、子供たちは一生懸命準備してきました。体育館で元気いっぱい堂々と発表した1,2年生や、ローマ字入力でプレゼン資料を作成した3年生など低学年も頑張りました。学年が上がるにつれて、聞き手を意識したプレゼンの様子も見られました。最後の保護者の方からの感想は大変励みになりました。「目的意識」や「相手意識」を明確にしたプレゼンの向上など、まだまだ工夫改善できる部分を今後の課題とし、今後ともグローバルな人間への成長の糧としてつなげていきたいと考えています。ご家庭でもぜひ話題として取り上げていただければと存じます。ご来校ありがとうございました。

《小学部1年生 「きせつのちがい」》【自然】 (ゴール) 見つけて気づく!

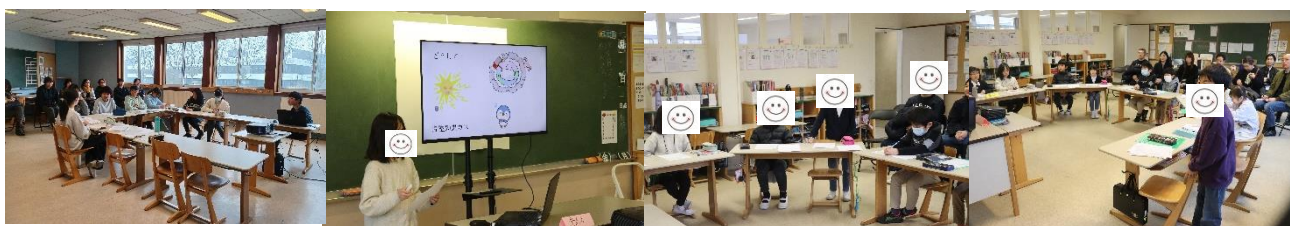
《小学部2年生 「大きくなったわたし」》【成長】 (ゴール) 見つけて比べる!(理由づけ)



《小学部3年生 「地域の魅力発見」》【生活】 (ゴール) 地域や人とつながる

《小学部4年生 「人にやさしい社会」》【環境】

(ゴール) 地球に起こっている環境問題を知り、自分たちが積極的に関わろうとする



《小学部5年生 「地域産業体験」》【産業】

(ゴール) 日本の現状や課題から日本の未来や自分のできることを考える

《小学部6年生 「未来のためにできること」》【世界】

(ゴール) 世界の現状や日本とのつながりを通して日本や自分の未来を考える



《中学部 「日本とフランスとわたし」》【平和】 (ゴール) ○歳の私が考える“平和”

